

研究課題名	当院 NICU における頭部の向きの偏りに関連する因子の検討について ～位置的頭蓋変形予防の観点から～
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター リハビリテーション部
研究責任者(職名)	白木 剛志
研究期間	承認日 ～ 2025 年 12 月 21 日
研究目的と意義	近年、新生児・乳幼児医療の発展により頭の変形、いわゆる位置的頭蓋変形に対する治療や予防が注目されています。位置的頭蓋変形が出現する原因としては長時間の仰向け姿勢や早産、また顔の向き癖（；以下頭部の向きの偏り）などが挙げられ、新生児集中治療室（NICU）入室患者さんに関しても当てはまる項目が多くあります。その中で新生児リハビリテーションの立場として評価を行っている頭部の向きの偏りに着目し、偏りのある群とない群に分け、出生後の環境面や個人の特徴との関連に関して調査を行います。頭部の向きの偏りに関係する要因を明らかにし、位置的頭蓋変形予防の必要性に関する考察を行うことによって、新たなリハプログラムの構築に寄与できるのではないかと考えております。
研究内容	●対象となる患者さん
	2023 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで当院 NICU に入室し、頭部の向きの偏りの評価を要し、退院に至った患者さんを対象とします。
	●利用する情報
	(i) 患者さんの背景として出生時週数、性別、出生時体重 (ii) 治療経過として高流量鼻カニュラ療法の使用の有無、リハ介入期間、入院期間 (iii) リハ介入評価として頭部の向きの偏りの有無、頭部回旋可動域の左右差の有無、股関節脱臼の有無、四肢関節可動域の左右差の有無、退院時の新生児神経学的評価
	●研究方法
	上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。 頭部の向きの偏りに関係する要因を明らかにし、新生児リハビリテーションの立場から位置的頭蓋変形予防に関する考察を行うことや新たなリハプログラムの構築を行い、早い段階から位置的頭蓋変形予防に対して取り組む予定です。
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町 6 番 3 9 号 電話：095（822）3251 （内線 3553） 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）